

感染症発生状況

令和8年4月1日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和8年3月23日（月）～3月27日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】260名 【職員】1名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】52名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（102名）、咳鼻水（44名）、下痢腹痛（16名）、嘔気嘔吐（15名）

疾病別：インフルエンザ（26名）、胃腸炎（16名）、溶連菌感染症（8名）、
咽頭結膜熱（プール熱）（5名）

【職員】症状別：なし

疾病別：胃腸炎（1名）

**インフルエンザも収束に向かっています。
その他の感染症も落ち着いています。**

【疾病別の発生状況】

インフルエンザ	都南地区で増加しました。厨川地区、河北地区で減少しました。
胃腸炎	河南地区、都南地区で増加しました。河北地区、盛南地区で減少しました。
溶連菌感染症	厨川地区で増加しました。都南地区で減少しました。
咽頭結膜熱（プール熱）	厨川地区、河北地区で増加しました。

【県の状況（3/16～3/22）】

侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例ありました。

百日咳の報告が1例ありました。

国内で麻しん（はしか）の報告が相次いでおり、昨年同時期の4倍以上となっています。本県でも今年に入ってすでに4例の報告があり、注意が必要です。麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期接種（1歳と小学校入学前の1年間）が済んでいない人は、接種を検討してください。

年度末は人の移動が増え、春休みを利用した行楽地への訪問も増えます。インフルエンザは未だに警報値を超える地域もあります。また、新型コロナウイルス感染症の患者数は東北地方が全国平均より高い水準となっており、引き続き注意が必要です。今後も手洗い、咳エチケットやマスクの着用等、基本的な感染予防対策をしましょう。

インフルエンザの定点当たり患者数は14.67人となりました。二戸地区では警報値（30.0人）を超えています。学校等休業措置は4件ありました。手洗い、手指消毒、咳エチケット等基本的な感染予防対策が重要です。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ受診をしましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数は4.00人となりました。高齢者施設や医療施設で3件のクラスターが発生しました。今後も手洗いや咳エチケット、換気等の基本的な予防対策をしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】